



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

平成23年度 技能検定実技試験

7月10日(日)、愛知県立名古屋高等技術専門校において、建築板金(内外装板金作業)と工場板金(曲げ板金作業)の技能検定実技試験が実施された。

建築板金は一級11名二級8名、工場板金は一級1名二級2名が受験した。建築板金は試験に先立ち、今井技能委員長、小野寺理事長、鶴見中立検定委員が挨拶し、受験者を激励した。そして松野検定委員が注意事項を説明し、鶴見中立検定委員により一級受験者に対してX寸法の発表(XⅡ120)があり、午前10時に



▶ あいさつする小野寺理事長

開始された。昨年、優秀な成績で二級を受験した女性が挑戦していた。連覇なるか、男性が意地を見せるか。工場板金は午前8時50分に開始されていた。というのは、記者は工場板金の試験があることさえ



▶ 建築板金作業風景

知らず、気づいた時は、午前10時を優にまわっていた。工場板金の皆さんごめんなさい。工場板金の課題は厚さ1ミリの鉄板を曲げ加工し、ガス溶接する作業である。建築板金の記者には物珍しさもあり、記者が工場板金の会場にいた時間は、建築板金のそれよりずっと多かった。受験者には記者の存在が迷惑だったかも知れないが、特に一級受験者はそんなことでプレッシャーを感じない自信を持った人に



▶ 工場板金作業風景

見たので、思わず食い入るように見学してしまった。(これって、広報の役得です。)出来上がった作品も見事でした。記者は岡崎技術工学院で講師をしているが、最近特に思うことは、作品はその人の人間性を表すということである。彼を見ていて、とても頼もしく思えた。受験者たちは、精一杯作業し、全員が打ち切り時間内に完成させ実技試験は終了した。なお、建築板金、工場

板金共に学科試験は9月4日(日)に実施され、合格発表は9月30日(金)の予定である。

7月20日(水)午前11時15分メルパルク東京において、臨時組合会が開催された。当日台風6号の直撃で交通機関も乱れたが、無事開催された。勝又理事長は、「今期で退任することになり、10年間のお礼と新理事長の元で頑張って頂きたい。5月の全国板金業者青森県大会に全国より多くの参加を頂き盛大に開催することができた。また、義援金の募金に対しての「お礼」を述べられた。議事に入り、議長に岐阜県板金の村上正雄議員が選出され、第1号議案から第5号議案まで可決した。今回は改選があり、長崎県板金の石本惣治氏が



▶ 組合会風景

最後に横瀬副理事長の閉会の挨拶があり、午後3時に終了した。監査役員 鈴木準一

第84回全板国保 臨時組合会報告

新理事長に決定した。

次に、東日本大震災の被災地県代表の佐藤理事より義援金お礼の挨拶があった。また、退任役員に感謝状と花束の贈呈が行われた。

安形(岡崎支部)

春の叙勲受章のお礼

相談役 齋藤 充昭

組合員の皆様には益々ご繁栄ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、平成二十三年春の叙勲に際し、はからずも「旭日双光章」受章の栄に浴しました。

これもひとえに組合員各位と事務局一同はじめ関係団体、メーカー商社の皆様方の長年にわたる温かなご支援ご協力の賜と深く感謝しております。

昨年、愛知県産業労働部の担当者から「中小企業振興功労」で推薦したいとの連絡があり、今年五月全国板金業者青森大会参加中に叙勲決定の内示が有りました。

私はこれまで褒章や叙勲などには縁のないものと思つて来ましたが、望んでも期待もしていませんでしたが、受章となれば私一人の功績ではなく、県板を代表して臨めば愛知県にも朗報で有るし、

板金業界の活動が認められたと考え、喜んで拝領することに致しました。

毎年、春の叙勲は五月はじめに行われて来ましたが、今年東日本大震災のため六月十八日付で愛知県内の受章者

百五十一人の氏名が発表されました。当日の朝刊を見た組合員さんや知人友人からお祝いの電話がたてつづけに鳴り大変でした。その後、全板連石

本理事長、大村愛知県知事、常滑市長をはじめメーカー商社、ホテル、友人、知人、金融機関から祝電やお祝い品が終日届けられ、改めて皆さんの祝意に感動しました。

また、叙勲の記念品や叙勲額を扱う会社から分厚いカタログが次々と届き、商魂たくましい一面にも驚きました。

平成二十三年春の勲章伝達式・陛下拝謁は、七



月五日に東京芝 増上寺近くのホテル「プリンスパークタワー東京」で行われました。当日「経済産業省」管轄十三の部局から推薦された受章者百三十九名が配偶者同伴で出席し、礼服とお召し物で着飾ったご夫妻は皆さん共々喜びに包まれていました。ただその中で、私の配偶者は今年二月に他界したため一人での出席となり一抹の寂しさが有りましたが、同伴者を県板の青島参与にお願いし、写真撮影など大変お世話になり心強く感じました。また、全板連から派遣された女性職員二人にも何かと面倒を見て頂きました。

午前九時三十分から開会された伝達式は「海江田経済産業大臣」代理の松下副大臣からの祝辞に続いて、一人一人名前が読み上げられ紹介されたあと、代表者が「勲記と勲章」を授かりました。

私たち「中小企業庁グループ」十八名の中には福井県板元理事長の八十島良逸さんもご夫妻で出席されており、久しぶりの再会と受章を共に喜び歓談出来ました。

このあと勲章を佩用し記念撮影を終え、バス七台に分乗して皇居に向かい、午後一時三十分より皇居「豊明殿」に於いて陛下拝謁を賜りました。緊張して居並ぶ受章者

を前に天皇陛下は「この度の受章を心からお祝い致します。長年それぞれの務めや経営の傍ら、国や社会のために、また人々のために仕えて来たことを深く感謝しております。どうか呉々も体を大切にされ、今後とも元気に過ごされるよう願っております。」とお言葉を賜り、広い豊明殿の中を直立する受章者や車いすの受章者に所々にこやかに声をお掛けになりながら一周されました。

皇居で記念撮影のあとホテルに帰着、伝達式はすべて終了となり朝からの緊張から解放されて肩の荷が下りた心地でした。

「長い間の苦勞が実り、功績が認められておめでとう」と今も皆さんから声を掛けられますが、これは間違いない皆さんのお陰と思つています。

ただ副理事長と



理事長職を真面目に務められたのは家族の協力が無ければ出来なかつたと思つています。

連れ添つて五十年、家庭も自社も任せてきた家内が二月に他界しましたが、もう少しで朗報が聞かせられたのに、これだけは悔やまれます。

これからは健康に留意して少しでもお役に立てるよう精勵し、皆様のご芳情に報いたいと存じます。

有難うございました。

知多支部 献血運動

知多支部は平成23年7月12日(火)知多郡武豊町保険センターにおいて、毎年恒例の「愛の献血運動」を行った。

梅雨も5日前に明け、午後1時、まっ黒に日焼けした方達が集まってきた。参加者19名、内採血者11名の方の協力を頂いた。

組合員の中には近所の方を誘って来て頂いた人もいた。採血を無事終了し、久しぶりに会った顔ぶれに会話も進み、帰りにはこちらにも恒例の両手いっぱい粗品を手渡された。中には残念ながら



▲ 注射は痛い但我慢です。

**地震に強い
ファインスチール**
● 金属屋根 ●

Fine Steel ファインスチール普及会

薬の服用、血液の濃さなどの理由で採血できない方もいた。今年4月より献血可能年齢が拡大され、男性に限り、18歳から17歳に引き下げられ、血小板献血の可能年齢が54歳から69歳に引き上げられた。これは全国的に献血者数の減少に対し、輸血用血液の需要が増加しているとの事。知多支部も例外ではなく、組合員減少、体調不良等の理由で年々参加者減少傾向ですが、諸先輩方が築いてきたこの活動、来年から一人でも多くの参加を願います。午後3時終了した。

近藤 (知多支部)

チャリティコンサート

7月3日(日)名古屋市公会堂において名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンサートに名古屋板金連合会六名が招待を受けました。

この福祉コンサートは毎年この時期に開催されて連合会の福祉事業でチャリティバザーに「銅板の折り鶴」30個を寄贈しております。銅板の折り鶴は、6月3日(金)名古屋板金連合会が製作して、14日(火)県板金会議室において、名古屋フィルハーモニーの職員に贈呈したものです。

午後3時に開演し、プログラムは

- 第一部「大好きなオーケストラ!」♪ヨハン・シュトラウスⅡ世 雷鳴と稲妻♪ボブ佐久間 インストウルメンタ・ブルース
- ♪カジノユキ編 オーケストラで聴く日本の名曲『夏』(たなばたさま・海・手のひらを太陽に)♪外山雄三 管弦楽のための



ラプソディ
第二部「すごいぞ大作曲家リスト生誕200年!」♪ベルリオーズ 作品24 ラコッツィ行進曲♪グリーグ 劇音楽『ペール・ギュント』より♪リストレ・プレリユード (交響詩『前奏曲』)
指揮者はヘルベルト・

この道ひとすじ「尾張名古屋の職人展」の開催

と き：平成23年9月16日(金)から18日(日)までの3日間
と ころ：名古屋市 オアシス21「銀河の広場」と
NHK名古屋放送センタービル「プラザウェーブ21」
アクセス：地下鉄東山線・名城線「栄駅」下車

第63回中小企業団体全国大会

立ちあがろう! 中小企業 絆を活かして

日 時：平成23年11月17日(木) 午後2時~4時30分
*午後1時30分より「志多ら」の和太鼓演奏があります
場 所：名古屋国際会議場 センチュリーホール
参加者：3,000名(内 愛知県700名)
参加料：4,000円
主 催：全国中小企業団体中央会・愛知県中小企業団体中央会

フォン・ホリヤンで、楽器や曲を素人向けに分かりやすく説明があり、聞き慣れた曲も多く、アンコールには、デキシール行進曲を皆で手拍子を打って楽しく終わった。終演は午後5時30分でした。バザーでは、名フィルの飯島事業部長さんが『愛知県板金工業組合の皆さんが匠の技で作られた銅板の折り鶴はいかがですか?』平和と幸せに、

東日本大震災の復興を願った折り鶴いかがですか?』と呼びかけ、開演前には、銅板の折り鶴は完売になった。他に、福祉事業所で作られた小物やお菓子・パン・雑貨が販売され、売上金は9月21日(火)名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて開催される福祉コンサートの入場料に充てられる。

準一

不屈の大関 魁皇引退

7月19日、名古屋場所中に魁皇が引退を発表した。

「負けて悔しいと思う内は大丈夫。一番でも多く自分の相撲を取る」と生涯現役にこだわり続け、優勝5回、通算1047勝、幕内在籍107場所など残した記録は素晴らしいものである。

魁皇の魅力は握力170kgを超えるけた外れの怪力から強烈に叩きつける上手投げだ。迫力満点であった。そんな豪快な取り組みとは相反し、性格は温厚で「力士の中の力士」と称されファンも多く、古き良き日本人力士の粋でもあった。

魁皇のコメント

「振り返ればいろんな人に支えられ応援して頂い

た。そういう方々のお陰でここまでやってこられた。全ての人に感謝したい。魁皇としての人生は最高でした。」

また、先日の第6回ワールドカップドイツ大会では「なでしこジャパン」が見事、世界の頂点に立った。

「団結力」「あきらめない心」

がもたらした結果であろう。また、チームをまとめた佐々木監督の手腕も素晴らしい。

日本人のパワーに

気分もスツキリ！

ジャパン万歳！

準一（西支部）

通算勝利	1047勝 (1位)
幕内勝利	879勝 (1位)
通算出場	1731回 (3位)
幕内出場	1444回 (1位)
大関在位	65場所 (1位)
三賞	15回 (3位)
優勝	5回 (横綱に昇進しては最多)
年長大関	38歳11ヵ月 (戦後1位)
カド番	13回 (2位)



7月度の動き

【県板】

6日 全板国保監事会 於 東京板金会館

7日 出席 鈴木常務理事 中部整備局懇談会 於 ガーデンパレス

10日 出席 理事 技能検定実技試験 於 名古屋高等技術 専門学校

11日 技能検定試験採点 於 名古屋高等技術 専門学校

12日 問屋会懇親会 於 ホテルグラン コート名古屋

13日 職人展全体会議 於 伏見ライフラザ

19日 出席 後藤・浅井 中間監査 於 組合会議室

20日 全板国保臨時組合会 於 メルパルク東京

27日・28日 出席 鈴木常務理事 中板協常任理事会 於 福井市織協ビル

【各支部】 名古屋板金連合会 3日 第28回尾張名古屋の職人展

東北支部 第1回全体会議 2名

12日 例会 6名

中村支部 28日 定例会 10名
・県板、連合会各種報告
昭和支部 8日 常会 8名

瑞穂支部 1日 定例会 18名
・職人展について、他
熱田・南支部 23日 定例会兼懇親会 (ピアガーデン賀城園) 7名

中川・港支部 28日 定例会 18名
・懇親会について、他
緑支部 23日 総会 4名

津島支部 5日 定例会 5名
犬山支部 15日 定例会 8名

江南支部 15日 支部会 11名
・支部旅行について
・県板他各種報告
岡崎支部 21日 役員会 16名

碧南支部 22日 太子講 19名
・組合員名簿について、他
豊田支部 4日 第4回役員班長会 18名

・県板等各種報告
西尾支部 20日・23日 健康診断 12名

東三支部 13日 第5回役員会 12名
・集団検診について、他
5日 三役会 6名

7日 定例会 23名

編集後記

ニーチェの哲学

ドイツの哲学者「ニーチェ(1844~1900)」の著書の中で最も知られているのは『ツァラトゥストラはかく語りき』だろう。この書名を知らない人でも、リヒャルト・シュトラウスが作曲した映画『2001年宇宙の旅』のテーマソング『ツァラトゥストラはかく語りき』はご存知の方が多いでしょう。

ニーチェは「己・喜・生・心・友・世人・愛・知・美」について分かりやすく解説している。

私もニーチェから学び「人に愛・技に心」をテーマに掲げ人生を歩んでいる。たまたま、この哲学に遭遇して、生き方を合体しコントロールしている。

愛も心も無い世知辛い世の中、安心・安全はどこにあるのか、不安だ。

準一

八月三日(水) 曇り

四七三号 編集会議

広報委員 六名

理事長出席

午後二時半開会

五時閉会